

# 質 疑 回 答 書

業務名：令和6年度 軽井沢町地域公共交通計画策定業務委託

(令和6年4月5日回答)

番号	質問項目	質疑内容	回答
1	日程について (実施要領 P6.13)	審査結果通知が、4月25日、翌日の4月26日に初回打合せとなっているが、初回打合せの内容並びに契約日の予定を教示願いたい。	初回打合せは、契約候補者と実施し、企画提案内容の整理と今後の事業実施に向けた内容、スケジュール等に関して調整を図ることを想定しています。 また、契約日に関しては国土交通省の補助事業「令和6年度地域公共交通調査等事業」を活用することから、本事業の交付決定日以降となります。従って、契約日は4月下旬から5月中旬を想定しています。
2	公共交通等の状況把握・データ分析について (仕様書 P2.6(2))	公共交通の運行状況や利用状況データに関して、GPS データや個人属性情報等、貴町が既に取得しているデータの種類をご教示頂く事は可能か。	既に取得しているデータは、町内循環バスの停留所毎の時間別乗降人数となります。
3	公共交通等の状況把握・データ分析について (仕様書 P2.6(2))	公的財政負担の状況についてのアンケート調査に関しては、アンケートでは回収率が不透明なため、アンケートに加えオンラインで面談機会を頂き、ヒアリング形式等を追加して調査する事は可能か。	ヒアリング形式を追加して調査することは可能です。
4	公共交通等の状況把握・データ分析について (仕様書 P2.6(2))	財政負担に関する他都市アンケート調査やクロスセクター分析は、何団体を実施することを想定しているか。	想定する団体数はありません。
5	利用実態調査について (仕様書 P2.6(3))	アンケートに関して、ケースに応じて、紙媒体ではなく不正取得が無いエビデンスを提出する事を前提として、デジタルツールによる収集は可能か。	状況に応じてデジタルツールによる収集は可能です。

番号	質問項目	質疑内容	回答
6	利用実態調査について (仕様書 P2.6(3))	実施回数については、繁忙期の平日・休日各2回、閑散期の平日・休日各2回を実施し、合計として平日4回、休日4回を想定されているか。	繁忙期の平日1回、休日1回、閑散期の平日1回、休日1回の合計4回を想定しています。 なお、利用実態調査において回数を変更することが問題ありませんが、想定する回数は必ず実施してください。
7	利用実態調査について (仕様書 P2.6(3))	町内循環バス及び民間バスの路線を運行する実車両数を教えていただくことは可能か。	町内循環バスは3台で運行し、1台予備車両を備えています。なお、民間バスの実車両数は把握していません。
8	町民・別荘所有者・関係者意識の把握について (仕様書 P2.6(4))	「イ 高校生向けアンケート」及び「ウ 小中学生保護者アンケート」それぞれの想定配布枚数を教えていただくことは可能か。	「イ 高校生向けアンケート」は100名程度、「ウ 小中学生保護者アンケート」は連絡網ネットワーク活用以外に100名程度を想定しています。
9	その他	委託期間中に、軽井沢タクシー供給強化プロジェクトの運行データ等のデータ提供が可能か。	所有者の承諾が必要となるため、提供内容、提供方法等に関しては、企画提案内容等に鑑み、調整を図ることを想定しています。
10	その他	委託期間中に、長野県公共交通活性化協議会・佐久地域別部会が開催された場合、受託者側も参加する事は可能か。	主催会議ではないため、参加可否は不明です。直接、佐久地域別部会事務局にお問い合わせください。